STANDARD

特定小電力フルデュープレックストランシーバー

HX824
HX824L

取扱説明書

このたびは、400MHz 特定小電力フルデュープレックストランシーバー HX824 / HX824L をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この製品につきまして、万一ご不審な点がありましたら、なるべくお早めにお買い上げいただいた販売店あるいは（株）スタンダードの各社営業所、サービスセンターへお申し付けください。

(株)エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-20-6　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

ご使用前に

「ご使用の前に」では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 危 険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠ 警 告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注 意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意・危険を促す内容があることを告げるものです左図の場合は、感電注意が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。左図の場合は、分解禁止が描かれています。

●記号は使用者の行為を指示することを告げるものです。左図の場合は、一般的な指示が描かれています。

(株)エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-20-6　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

安全上のご注意

- ご使用前に必ずこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは必ず保存してください。

⚠ 危 険

- 使える電池は付属のリチウムイオン充電池 CNB840、別売の電池ケース CBT820F（単 3 アルカリ電池、マンガン電池）です。これ以外の電池は、使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 濡れた手で電池の取り付け・取り外しを行わないでください。感電の原因となります。
- リチウムイオン充電池 CNB840 を充電するときは、当社指定の充電器 CSA824/CSB824 を使用してください。これ以外の充電器は、使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

- 使用済の電池は火中に投げ入れないでください。爆発して火災・やけどの原因となります。
- 電池の端子はショートさせないでください。発熱により故障、やけど、火災の原因となります。また、電池を単品で持ち歩くとショートさせる原因となります。

⚠ 警 告

- 自動車等の運転中はこの機器を操作しないでください。交通事故の原因となります。
- 病院内や航空機内など、使用が禁止されてた場所では、この機器の電源を切ってください。医療機器や電子機器の動作に支障をきたす恐れがあります。

(株)エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-20-6　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

⚠ 警 告

●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切ってください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

●万一異物がこの機器の内部に入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切って販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

●万一、この機器を落としたり、破損した場合は、まず機器本体の電源スイッチを切って販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

●この機器を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

●電池は分解しないでください。電池を漏液・発熱・破裂させる原因になります。

●水につけないでください。火災・感電・故障の原因となります。

●この機器の上や近くに水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。

●本機の分解およびアンテナの付け替え等は、電波法で禁止されています。絶対に行わないでください。改造した機器を使用した場合は、電波法により罰せられますので、ご注意ください。

●本機は、特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則（証明規則）第２条８号「工事設計の認証（認証）を受けた無線局」です。本機の背面に貼られている証明ラベルは絶対にはがさないでください。

(株)エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-20-6　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

⚠ 注 意

●ご使用にならないときは、乳幼児の手の届かないところで保管してください。

●この機器を長期間ご使用にならないときは、電池を本機から取り外してください。電池の破裂、液洩れにより、火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。また、外した電池は乳幼児の手の届かないところで保管してください。

●近くのテレビ、電子機器、医療機器等に影響を与えるときは、ご使用にならないでください。

●アンテナが誤って、目にささらないようにしてください。

●お手入れする際は安全のため電源を切ってください。

●機器で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜての使用はしないでください。電池の破裂、液洩れにより、火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。

●電池の極性表示(プラスとマイナスの向き)を確認してから機器内に挿入してください。間違えますと電池の破裂、液洩れにより、火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。

●湿気やほこりの多い場所、高温になる場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

●不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けが・故障の原因となることがあります。

●振動・衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けが・故障の原因となることがあります。

(株)エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-20-6　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

目次

ご使用前の注意 2
特　長 3
付属品を確認してください 4
まず、使ってみましょう 5
各部の名称と動作 7
付属品について 11
オプション（別売品）について 12
　電池ケース（CBT820F）について 12
電源と音量について 13
　電源を入れるには 13
　音量を調節するには 13
通話の種類について 14
かんたん通話の手順 16
個別通話の手順 18
グループ通話の手順 20
通話の仕方について 22
便利な通話方法 24
　一斉呼び出し 24
　ＭＣＡ通話 25
その他の機能 26
　キーロック機能 26
　バックライト機能 26
　電池残量表示 26
　電池セーブ機能 27
　報知音機能 27
　弱電界自動再接続機能 27
　オールリセット 28
モード設定について 29
定格 34
保証・アフターサービスについて 36
別売品 37
設定および運用例 38

(株)エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-20-6　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

ご使用前の注意

- 本機の分解およびアンテナの付け変え等は、電波法で禁止されています。絶対に行わないでください。改造した機器を使用した場合は、電波法により罰せられますので、ご注意ください。
- CBT820F（別売電池ケース）の電池を交換するときは、3 本とも新しい電池に交換してください。このとき、交換する電池は 3 本とも同じ種類にしてください。また電池を交換するときは、電池の極性に充分注意してください。
- 使用済みの電池は、絶対に火の中にいれないでください。大変危険です。
- 定格電圧は 3.6 ～ 4.5V です。定格以上の電圧は絶対に加えないでください。
- 本機は JIS 5 級防水が施されていますが、水の中などには絶対に入れないでください。なお、水滴が付いたときは、必ず乾いた布で充分に拭き取ってください。
- 本機を保管するときは、高温、多湿、そしてホコリの多い場所は避けてください。
- テレビ、ラジオ、公共通信等に雑音が入ったり混信が生じる時は、本機の使用はおやめください。また発電所、変電所、放送局や無線機の近くなどでは、混信したり、通話音声が途切れたりする恐れがありますので、ご注意ください。
- 本機の背面に貼られているラベルは絶対にはがさないでください。
- 本機同士を近づけてご使用になると、通話音声が聞きとりにくくなったり、通話の終了ができない場合があります。従って、本機同士は十分に離してご使用ください。
- 本機での通話には別売のヘッドセットやタイピンマイクが必要です。
- 本説明書では通話方法等の説明において、ヘッドセットを使用した状況で説明しています。

特　長

●本機は、電波法施行規則第６条「特定小電力無線局」に該当する 400MHz 帯複信方式トランシーバーで、特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則（証明規則）第２条８号「工事設計の認証（認証）を受けた無線局」です。免許および申請手続きは一切不要ですので、お買い上げいただいたその日から、ご使用になれます。

●チャンネル番号を合わせるだけで、1 対 1 の同時通話が可能です。

●通話時間は送信出力の切り替えにより、無制限と 3 分間の 2 通りを使い分けることができます（P.32）。

●利用チャンネルは 18 チャンネル仕様（10mW/1mW）と 9 チャンネル仕様（10mW 固定）を切り換えて使用できます。18 チャンネル仕様では自動的に空きチャンネルを探し通話回線を確保する MCA（マルチ・チャンネル・アクセス）方式も利用できます（P.25）。従って通話頻度が高い利用の際にも安心してご利用いただけます。

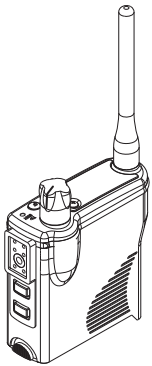
●グループ番号が 9 通り、相手番号が 99 通り用意されています。グループ通話（P.20）を行うと（9 × 99）通りの呼び出しが可能です。同一グループ内での一斉呼び出しができ、ビジネス用通信システムとして、より使いやすい通話が可能です。

●当社の無線機 HX822、HX832D（複信モード、個別複信モードのみ対応）と通話することができます。

(株)エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-20-6　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

付属品を確認してください

無線機本体.....1 台

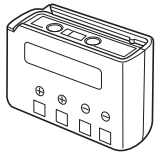


ベルトクリップ .....1 個

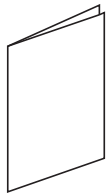
取り付け用ビス .....2 本

保護シート.....1 枚

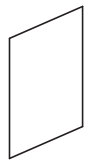
リチウムイオン充電池.....1 個
（CNB840）



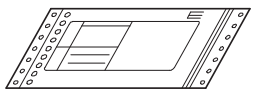
取扱説明書.....1 部



営業所一覧.....1 部



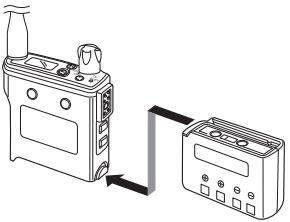
保証書.....1 部



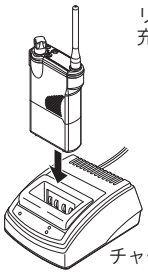
まず、使ってみましょう

これから説明する操作は、お買い上げになってすぐにつかえる機能を説明したものです。詳しい操作方法は後をご覧ください。

①付属のリチウムイオン充電池 CNB840 を取り付け、別売のチャージャー CSA824 または CSB824 で充電します。（CSA820、CSA823、CSB820 は使用できません。）

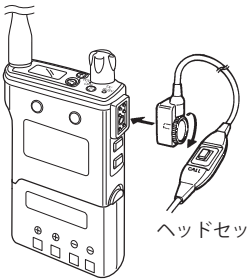


リチウムイオン
充電池 CNB840



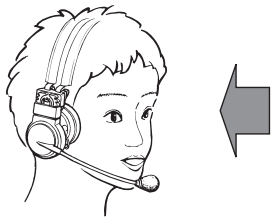
チャージャー
CSA824

②充電が終わりましたら、本機にヘッドセットを取り付けます。



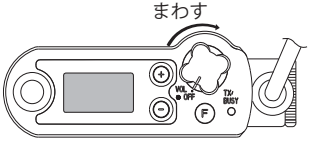
ヘッドセット

⑦これで相手の人と話しができます。ヘッドセットのマイクに向かって話して下さい。

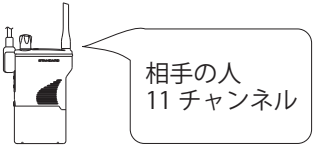


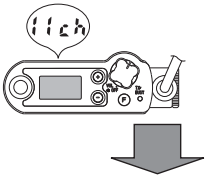
(株)エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-20-6　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

③電源 / 音量ツマミを回し、電源を入れます。
回しすぎると、音声が大きくなりすぎますので注意してください。



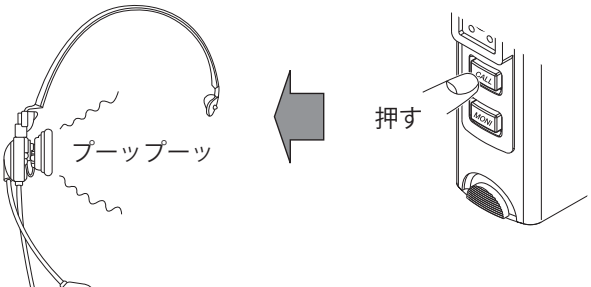
④⊕/⊖ キーでチャンネルを話したい相手の人に合わせます。



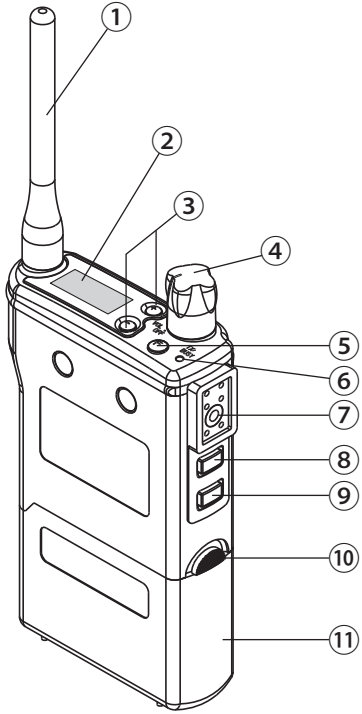


⑤CALL キーを押します。

⑥ヘッドセットのスピーカーから「プーップーッ」という音が聞こえます。



各部の名称と動作



①アンテナ
②表示部
③アップ・ダウンキー
④電源･音量ツマミ
⑤ファンクションキー
⑥TX/BUSY ランプ
⑦接続端子
⑧コールキー
⑨モニターキー
⑩ロックボタン
⑪リチウムイオン
充電池（CNB840）

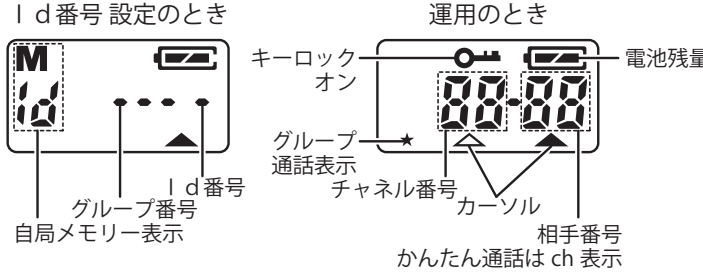
(株)エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-20-6　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

①アンテナ

フレキシブル・ヘリカル・アンテナです。
アンテナの付け換え、改造は電波法で禁止されています。絶対に行わないでください。

②表示部

チャンネル番号、グループ番号、ｉｄ番号、相手番号、カーソル、キーロック、電池残量の表示を行います。



③設定キー：⊕/⊖

このキーを押すと、各種の番号を変更できます。変更できる番号は、チャンネル番号、グループ番号、ｉｄ番号、相手番号です。このキーを押し続けると、番号が速く変更できます。キーロックの時は、各種の番号は変更できません。

④電源･音量ツマミ

このツマミを反時計方向に回すと、音量が小さくなります。反時計方向に回し切ると電源が切れます。このツマミを時計方向に回すと電源が入り、さらに回すと音量が大きくなります。

⑤ファンクションキー：Ⓕ

このキーは、各種機能の設定を行います。
設定を行う機能は、カーソルの移動、キーロックのオン・オフ設定です。

⑥TX/BUSY ランプ

このランプは、本機の状態をランプの色と点灯・点滅の組み合わせで知らせます。

赤色	点滅	送信中または受信中
	点灯	通話中
緑色	点滅	送信しようとしているチャンネルが、他の人に使われている
	点灯	待ち受け中に MONI キーを押した
		一斉通話を受信中
橙色	点灯	通話中に MONI キーを押した

⑦接続端子

ヘッドセット（CHP820-2）、タイピン型マイク・イヤホン CMP815、CMP816、CMP816B 等のコネクターを接続します。

⑧コールキー：CALL

相手の人を呼び出すときに押します。また、通話を終了するときに押します。

(株)エクセリ 東京都中央区日本橋浜町2-20-6 / 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル 0120-880-200

⑨ **モニターキー：**MONI

TX/BUSY ランプが点滅または点灯していないときに押すと、「ザー」という音がします。通話中に相手の音声が途切れる場合にMONI キーを押してください。音声が途切れることを防ぎます。

⑩ **ロックボタン**

このボタンを下げると、電池ケースのロックが外れます。

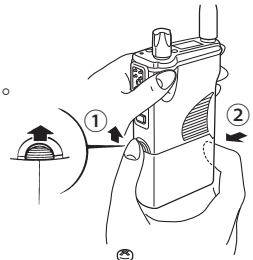
⑪ **リチウムイオン充電池（CNB840）**

付属の充電式電池です。別売の専用充電器 CSA824 または CSB824 で充電します。

付属品について

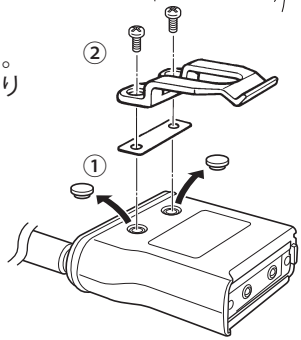
電池の外しかた

① ロックボタンを上に押し上げます。
② 充電池をロックボタン側に引き抜きます。



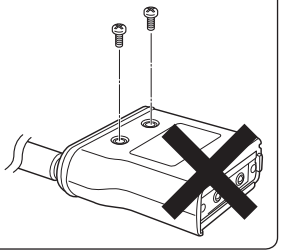
ベルトクリップの取り付けかた

① 無線機からゴムキャップを外します。
② 保護シートとベルトクリップを取り付けネジで取り付けます。



⚠注 意

キャリングケースをお使いになるときは、ベルトクリップは使用できません。ベルトクリップを取り付けずに、付属のネジだけを無線機に取り付けないでください。ネジが無線機の内部を破損し、故障の原因となります。また、ベルトクリップを取り付けるときは、ネジは付属のもの以外は使用しないでください。



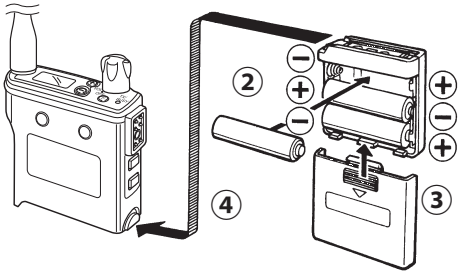
(株)エクセリ 東京都中央区日本橋浜町2-20-6 / 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル 0120-880-200

オプション(別売品)について

電池ケース(CBT820F)について

電池の入れかたと取り付けかた

① 電池ケースのフタを外します。
② 単三形乾電池を電池ケースに入れます。
プラスとマイナスを間違えないよう注意してください。
③ 電池ケースのフタを閉めます。
④ 無線機のレールと電池ケースのミゾを合わせ、電池ケースを取り付けます。



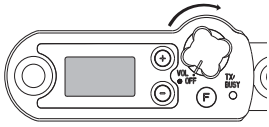
⚠注 意

CBT820F (電池ケース)の電池を交換するときは、3本とも新しい電池に交換してください。このとき、交換する電池は3本とも同じ種類にしてください。また電池を交換するときは、電池の極性に充分注意してください。

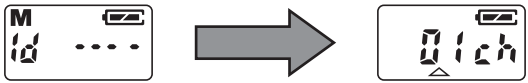
電源と音量について

電源を入れるには

① 電源・音量ツマミを回します。

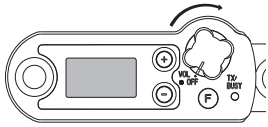


② 電源が入ると、表示部には子機の Id 番号が表示されます。その後、設定されているチャンネル番号を表示します。

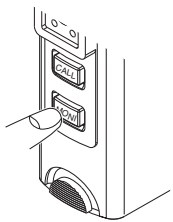


音量を調節するには

① 電源・音量ツマミを回し、電源を入れます。



② ヘッドセットのスピーカーから音が出ていないときは、MONI キーを押します。「ザー」という音が聞こえます。この音を聞きながら、電源・音量ツマミを回し音量を調整してください。



(株)エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-20-6　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

通話の種類について

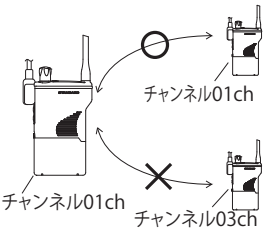
この無線機には､「かんたん通話」「個別通話」「グループ通話」の３通りの通話モードがあります。

かんたん通話　⇒ 16 ページ参照

この無線機の工場出荷時の設定です。通話相手にチャンネル番号をあわせるだけで１対１の同時通話ができます。

【こんなときに】

●簡単に同時通話をしたい場合。



個別通話　⇒ 18 ページ参照

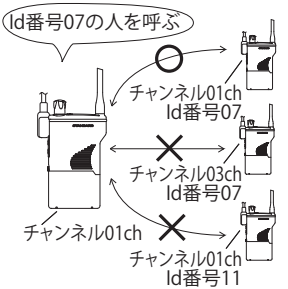
無線機１台１台に Id 番号をつけて、その Id 番号を使って特定の無線機を呼び出して通話するモードです。

【こんなときに】

●状況に応じて、通話相手を切り替えたい。

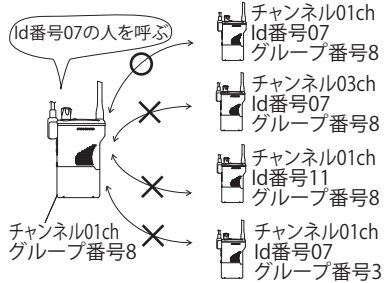
●混信がある。

※混信の状況によっては回避できないこともあります。



グループ通話　⇒ 20 ページ参照

Id 番号のついた無線機にさらにグループ番号をつけます。グループ番号と Id 番号を使って特定の無線機を呼び出して通話するモードです。



【こんなときに】

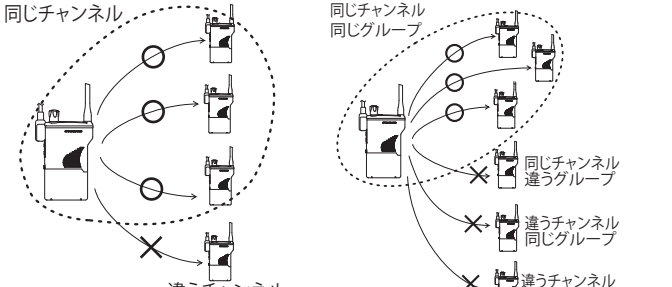
- 状況に応じて、通話相手を切り替えたい。
  ※グループの切り替えはできません。
- 個別通話でも混信してしまう場合。
  ※混信の状況によっては回避できないこともあります。

一斉呼び出しについて　⇒ 24 ページ参照

個別通話モード、またはグループ通話モードにおいて複数の無線機に対して一斉に呼び出し（通話は 1 対 1 のみ）することが可能です。

○個別通話モード時･･･同じチャンネルの人を一斉に呼び出します。

○グループ通話時･･･同じチャンネルの同じグループの人を一斉に呼び出します。

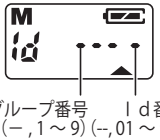


(株)エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-20-6　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

かんたん通話の手順

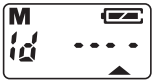
アドバイス
工場出荷時には①～④の設定はすでに行っております。個別通話、グループ通話設定をかんたん通話設定に戻す時に行ってください。

① Ⓕキーを押しながら、電源・音量ツマミを回して、電源を入れます。

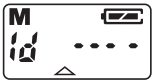


グループ番号　Ｉｄ番号
（－，１～９）（--，01～99）

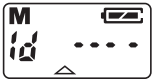
② ⊕/⊖ キーでＩｄ番号を－－にします。



③ Ⓕキーを押し、カーソルをグループ番号に合わせます。



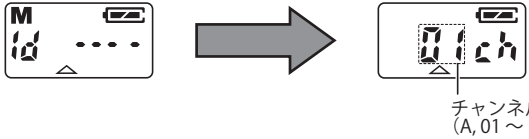
④ ⊕/⊖ キーでグループ番号を－にします。
その後 Ⓕキーを押します。



⑤ 電源を切ります。再び、電源を入れます。

Ｉｄ番号登録

⑥ 手順①～④で決めた状態が表示されます。その後、チャンネルを決める表示になります。



⑦ ⊕/⊖ キーで相手の人と同じチャンネルにします。

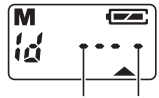
⑧ CALL キーを押して、相手の人を呼び出します。
くわしい通話方法は、通話の仕方について(P.22)をご覧ください。

アドバイス
- チャンネル番号は相手の人と一致していないと通話できません。
- 18 チャンネル仕様と 9 チャンネル仕様の切換えについてはバンド設定(P.31)をご覧ください。

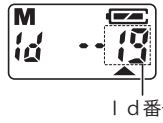
(株)エクセリ 東京都中央区日本橋浜町2-20-6 / 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル 0120-880-200

個別通話の手順

① Ⓕキーを押しながら、電源・音量ツマミを回して、電源を入れます。



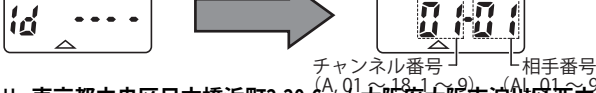
② ⊕/⊖ キーで自分のＩｄ番号を入力します。



③ Ⓕキーを押し、カーソルをグループ番号に合わせます。

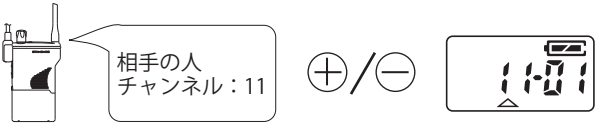
④ ⊕/⊖ キーでグループ番号を－にします。
その後 Ⓕキーを押します。

⑤ 電源を切ります。再び、電源を入れます。
⑥ 手順①～④で決めた状態が表示されます。その後、チャンネル番号を決める表示になります。

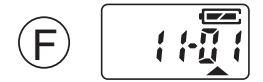


Ｉｄ番号登録

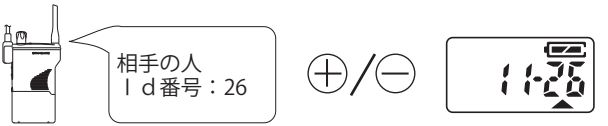
⑦ ⊕/⊖ キーで相手の人と同じチャンネルにします。



⑧ Ⓕキーを押し、カーソルを相手番号表示に合わせます



⑨ ⊕/⊖ キーを押し、相手の人のＩｄ番号に合わせます。



⑩ CALL キーを押して、相手の人を呼び出します。
くわしい通話方法は、通話の仕方について(P.22)をご覧ください。

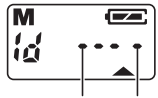
アドバイス

- 個別番号を入力するとき、⊕/⊖ キーを押し続けると、個別番号は速く変わります。
- Ｉｄ番号とは、自分の番号のことで、電話番号のように１台１台違う番号を登録します。相手番号は、相手の人のＩｄ番号にそれぞれが合わせます。
- 同じＩｄ番号が複数ある場合、正常な通話ができなくなる原因となります。
- 18 チャンネル仕様と 9 チャンネル仕様の切換えについてはバンド設定(P.31)をご覧ください。

(株)エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-20-6　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

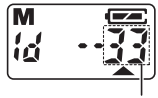
グループ通話の手順

① Ⓕキーを押しながら、電源・音量ツマミを回して、電源を入れます。



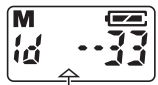
グループ番号 (－, 1～9)　Ｉｄ番号 (--, 01～99)

② ⊕/⊖ キーで自分のＩｄ番号を入入力します。



Ｉｄ番号

③ Ⓕキーを押し、カーソルをグループ番号に合わせます。



カーソル

④ ⊕/⊖ キーで自分のグループ番号を入力します。
その後 Ⓕキーを押します。

グループ番号

Ｉｄ番号登録

⑤ 電源を切ります。再び、電源を入れます。
⑥ 手順①～④で決めた状態が表示されます。その後、チャンネル番号を決める表示になります。

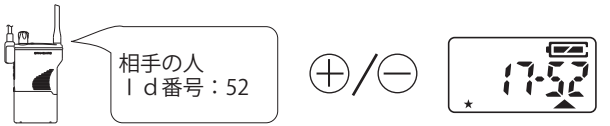
グループ通話時は★が点灯

チャンネル番号 (A 01～18, 1～9)　相手番号 (A1 01～99)

⑦ ⊕/⊖ キーで相手の人と同じチャンネルにします。

⑧ Ⓕキーを押し、カーソルを相手番号表示に合わせます

⑨ ⊕/⊖ キーを押し、相手の人のＩｄ番号に合わせます。



⑩ CALL キーを押して、相手の人を呼び出します。
くわしい通話方法は、通話の仕方について(P.22)をご覧ください。

アドバイス
- チャンネル番号は相手の人と一致していないと通話できません。
- 18 チャンネル仕様と 9 チャンネル仕様の切換えについてはバンド設定(P.31)をご覧ください。

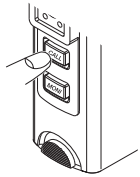
(株)エクセリ 東京都中央区日本橋浜町2-20-6 / 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル 0120-880-200

通話の仕方について

通話の仕方は、かんたん通話、個別通話、グループ通話ともに同じです。

呼び出すとき

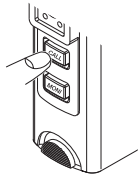
① 各通話の手順に従い、設定を行い、無線機またはヘッドセットについている CALL キーを押します。



②「プーップーッ」という音がヘッドセットのスピーカーから出ます。
この音は、回線が接続されるまでなります。

③ マイクに向かってお話しください。

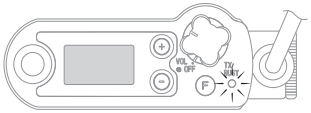
④ 通話を終了するとき、または呼び出しを取り消すときは、CALL キーを押してください。



呼び出されたとき

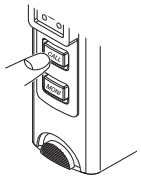
① 各通話の手順に従い、設定を行います。
② 「ピピピ・・・」という音がヘッドセットのスピーカーから出ます。

③ 無線機の TX/BUSY ランプが赤色に点灯します。



④ マイクに向かってお話しください。

⑤ 通話を終了するときは、CALL キーを押してください。



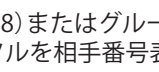
(株)エクセリ 東京都中央区日本橋浜町2-20-6 / 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル 0120-880-200

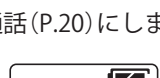
便利な通話方法

一斉呼び出し

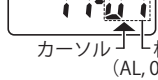
個別通話では、同じチャンネルの人を一斉に呼び出します。また、グループ通話では、同じグループの人を一斉に呼び出します。
このとき、呼ばれた側は最初に CALL キーを押した人が通話できます(応答送信)。他の人は会話を聞くだけとなります。

① 無線機を個別通話(P.18)またはグループ通話(P.20)にします。
② Ⓕキーを押し、カーソルを相手番号表示に合わせます。





③ ⊕/⊖ キーを押し、相手番号をＡＬにします。



④ CALL キーを押して、相手の人を呼び出します。
⑤ 呼ばれた人が応答送信したいとき、CALL キーを押すと通話可能になります。
⑥ 通話を終了するときは CALL キーを押します。

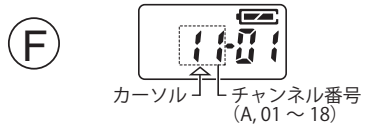
アドバイス

- 応答送信ができるのはチャンネル 01 ～ 18ch で、送信出力が 1mW のときです。応答送信を使用する場合は、あらかじめ送信出力を 1mW に設定してください。
- 応答送信をしている時は、呼び出した人が CALL キーを押すと一斉呼び出しは終了します。
  呼ばれた人が CALL キーを押すと一端通話を終了し、再び呼び出した側が自動的に一斉呼び出しを行います。

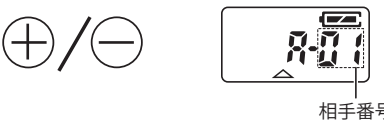
ＭＣＡ通話

ＭＣＡ方式とは、チャンネルが混んでいるときなど空きチャンネルを自動的に探し出し通話を行う方法です。この方式での通話は、チャンネル 01 ～ 18ch のどれかに自動的に設定されます。この方式はかんたん通話、個別通話グループ通話で使えます。

① 無線機をかんたん通話(P.16)、個別通話(P.18)またはグループ通話(P.20)の状態にします。
② Ⓕキーを押し、カーソルをチャンネル番号に合わせます。



③ ⊕/⊖キーを押し、チャンネル番号をＡにします。



④ 個別通話またはグループ通話を利用している場合は、相手のＩｄ番号に合わせます。

⑤ 通話方法は、通常の通話の仕方と同じです。(P.22)

アドバイス
●チャンネル番号は、相手局もＡにしてください。

(株)エクセリ 東京都中央区日本橋浜町2-20-6 / 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル 0120-880-200

その他の機能

キーロック機能

① 無線機のチャンネル、相手番号を合わせ、キーロックにしてもよい状態にします。
② Ⓕキーを 2 秒以上押し続けて鍵マークを表示させます。

③ キーロックを解除するには、Ⓕキーを 2 秒以上押し続けます。表示部から鍵マークも消えます。

バックライト機能

暗い場所で表示部を確認するときに、バックライトが点灯して表示部を確認することができます。
⊕/⊖、Ⓕ、MONI キーのいずれかを押した時、バックライトが点灯します。
点灯後、何も操作しなければ約 5 秒後に消灯します。

電池残量表示

表示部の右上部にある表示がリチウムイオン充電池 CNB840 の電池残量表示です。充電の目安としてご利用下さい。

電池残量が半分以上ある場合
電池残量が半分以下ですが、まだ使える場合
電池残量がほとんど無く、充電を要する場合

電池セーブ機能

送信／受信が無く、無操作の場合は自動的に電源を ON/OFF させて電池の消耗を防ぎます。

報知音機能

本機は、キー操作や動作により、以下のような報知音をヘッドセットのスピーカーより出します。

音の種類	キー操作または動作
ピ	キー入力時
ブブ	キー入力無効時
ピポ	数字が初期数字（１や０１等）に戻った時
プープー	他の人が使っているチャンネルで、CALL キーを押した時
ブ	相手を呼び出せなかった時
プーッ、プーッ	通話回線が継がるのを待っているとき
ルルル・・・	相手の人を呼び出しているとき
ププ	通話時間が残り１０秒のとき
ピピピ	休止時間中に相手の人を呼び出した時

弱電界自動再接続機能

電波の到達範囲から外れて通話が終了した場合、1 分以内に通話可能エリアに戻ってくれば、通話は自動的に再接続します。1 分以上過ぎてしまった場合は CALL キーを押して再接続してください。

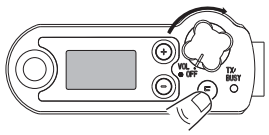
(株)エクセリ 東京都中央区日本橋浜町2-20-6 / 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル 0120-880-200

オールリセット

CALL キー＋ MONI キー＋ Ⓕキーを押しながら電源 ON すると、無線機はオールリセットされ、各設定が工場出荷状態になります。工場出荷状態はかんたん通話 01 チャンネルです。(工場出荷状態の詳細はモード設定(P.29)の各項目をご覧ください)

モード設定について

各種設定するには、無線機をモード設定状態にします。モード設定状態にするには、Ⓕキーを押しながら電源を入れます。



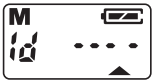
設定内容はⒻキーを押すごとにメモリーに記憶され、設定項目が進みます。

1. 自局ＩＤ設定
   ↓Ⓕキーを押す
2. 自局グループ設定
   ↓Ⓕキーを押す
3. 秘話設定
   ↓Ⓕキーを押す
4. バンド設定
   ↓Ⓕキーを押す
5. 送信出力切替
   ↓Ⓕキーを押す
6. 複信モニター設定
   ↓Ⓕキーを押す
7. モニター接続設定
   ↓Ⓕキーを押す
1. 自局ＩＤ設定に戻る

設定終了後、電源を OFF にして再度電源 ON にすると、設定した内容で動作します。

(株)エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-20-6　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

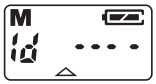
1. 自局ＩｄＩｄ設定（工場出荷状態は - - ）
⊕/⊖ キーで自分のＩｄＩｄ番号を入力します。



▲が点滅

ＩｄＩｄ番号は - -、01 ～ 99

2. 自局グループ設定（工場出荷状態は - ）
⊕/⊖ キーで自分のグループ番号を入力します。



△が点滅

グループ番号 3、ＩｄＩｄ番号 01 の時

グループ番号は -、1 ～ 9

3. 秘話設定（工場出荷状態は秘話 OFF）
⊕/⊖ キーで秘話機能を ON ／ OFF します。

秘話 OFF

秘話 ON

秘話機能を設定すると、設定した相手とのみ話をすることができます。
当社 HX832D の秘話機能と互換性があります。
他の機種でも秘話機能のあるものには通話を聞かれることがありますので、高度な機密を必要とする通話でのご使用はお避け下さい。

4. バンド設定　（工場出荷状態は 18 チャンネル仕様）
18 チャンネル仕様（10mW/1mW）（01 ～ 18 チャンネル）／ 9 チャンネル仕様（10mW 固定）（1 ～ 9 チャンネル）を切り換えます。
2 つのバンドを混在して使用することはできません。
⊕/⊖ キーでバンドを切換えます。

●18 チャンネル仕様
01 ～ 18 チャンネル、及び MCA 通話
当社 HX822（A, 1 ～ 18 チャンネル）、HX832D の複信モード・個別複信モード（01 ～ 18 チャンネル）と互換性があります。
送信出力 10mW と 1mW の切替ができます。

●9 チャンネル仕様
1 ～ 9 チャンネル（MCA 通話はできません）
当社 HX832D をチャンネル拡張した時の複信モード・個別複信モード（1 ～ 9 チャンネル）と互換性があります。
送信出力は 10mW のみです。

(株)エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-20-6　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

5. 送信出力切替（工場出荷状態は 1mW）
⊕/⊖ キーで送信出力を 10mW、1mW に切り換えます。
前項のバンド設定が 9 チャンネル仕様の時はこの項目はスキップされます。

●10mW 設定時

送信時間制限	3 分（3 分経つと 3 秒程度通話が途切れます）
使用可能チャンネル	01 ～ 18、1 ～ 9 チャンネル

●1mW 時設定時

送信時間制限	なし
使用可能チャンネル	01 ～ 18 チャンネル

※10mW 設定時、送信時間が 3 分になると、一端通話は途切れますが、そのままで自動的に再接続します。また、通話が途切れる 10 秒前にヘッドセットのスピーカーから「ププ」という警告音が出ます。

バンド設定を 9 チャンネル仕様に設定すると 10mW のみになります。

6. 複信モニター設定（工場出荷状態は OFF）
通話している二人の会話を、別の HX824 が聞くことができます。
1. 通話する 2 台の HX824 を複信モニター ON に設定します。
2. 通話する 2 台は通常通り通話します。
3. 別のモニターする HX824 は次項の 7. モニター接続設定を ON にします。モニターをするには、通話しようとしている HX824 にチャンネルを合わせます。

4. 二人の通話が始まると、モニターする HX824 から自動的に二人の会話が聞こえてきます。

※複信モニターを設定していないで上記 3. を行うと通話している片側の人の声しか聞こえてきません。

⊕/⊖ キーで複信モニターの有／無を切り換えます。

複信モニター無

複信モニター有

※複信モニターを有にした場合、次項のモニター接続設定は自動的に有になります。

7. モニター接続設定（工場出荷状態は OFF）
モニター接続設定を有にすると他の二人が通話している内容をモニターキーを押さなくても聞けるようになります。
グループ番号が異なる HX824 の通話は聞こえません。
※複信モニターを設定すると、モニター接続も設定されます。この場合に、自分の通話を他の人に聞こえるようにして、他の人同士の会話を聞く必要がない時は、モニター接続設定を無にします。

⊕/⊖ キーでモニター接続設定の有／無を切り換えます。

モニター接続設定無

モニター接続設定有

(株)エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-20-6　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

定格

一般仕様

●送受信周波数.....400MHz 帯の 28 チャンネル（制御チャンネル含）
●電波形式.....F3E、F2D（制御チャンネルは F2D のみ）
●通信方式.....複信方式
●定格電圧.....3.7V
●発振方式.....水晶発振により制御する
周波数シンセサイザー方式
●周波数の許容差.....± 4.0ppm
●アンテナ.....ヘリカルアンテナ
●周波数切替方式.....手動切替 / 自動切替
●寸法.....幅 58mm　高さ 118mm　奥行き 22mm
（CNB840 装着時、突起物含まず）
●質量.....HX824：約 170g（CNB840 装着時）
HX824L：約 175g（CNB840 装着時）

受信部

●受信方式.....ダブルスーパーヘテロダイン方式
●中間周波数.....23.05MHz（1st IF）
450kHz（2nd IF）
●受信感度.....-4dB μ以下（12dB SINAD）
●スケルチ感度.....-6dB μ以下
●低周波出力.....3mW 以上（8 Ω負荷）
●副次的に発する電波等の限度.....4nW 以下

送信部

●送信出力.....10mW 以下（10mW 設定時）
1mW 以下（1mW 設定時）

●占有周波数帯幅.....8.5kHz 以内

●スプリアス発射の強度.....2.5 μW以下

●変調方式.....可変容量ダイオードによる直接周波数変調

●最大周波数偏移.....± 2.5kHz 以下

●識別符号伝送速度.....2400bps（MSK 方式）
マーク周波数（1200Hz）
スペース周波数（2400Hz）

●通話時間設定タイマー.....3 分（10mW 設定時）
無し（1mW 設定時）

電池の使用可能時間の目安

バッテリー種類／送信出力	10mW	1mW
リチウムイオン充電池 CNB840（付属）	約 22 時間	約 11 時間
単 3 形マンガン電池	約 10 時間	約 5 時間
単 3 形アルカリ電池	約 30 時間	約 15 時間

条件
10mW 設定時：通話時間 3 分　待ち受け時間 12 分
1 mW 設定時：連続通話時間

(株)エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-20-6　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

保証・アフターサービスについて

●この商品には、保証書を添付しています。保証書は､「お買い上げ販売店印・保証期間」をご確認のうえ、お受け取りください。

●保証書は、よくお読みのうえ大切に保管してください。

●保証期間は、お買い上げの日より一年間です。正常なご使用で、この期間内に故障したときは、お買い上げになった販売店または(株)スタンダードの各営業所で保証記載事項に基づき「無料修理」いたします。

●保証期間経過後の修理は、修理により機能が維持できる場合、ご要望により有償修理いたします。

●補修用部品の詳細・ご贈答・ご転居等によるアフターサービスについての不明点は、お買い上げになった販売店または添付の(株)スタンダードの各営業所にご遠慮なくご相談ください。

●この商品は、無線設備規則第 49 条 14 に基づき、容易に開けられない構造になっています。そのために特殊なビスにより組み立てられています。アフターサービスの際は、必ずお買い上げ販売店または(株)スタンダードの各サービスセンター、営業所にお問い合わせください。

別売品

CHP820-2 ..... ヘッドセット
CHP823-2 ..... ヘッドセット（ネックセット対応可）
CMB820 ..... ヘッドバンド
CMB821 ..... ヘルメットクリップ
CMP815 ..... タイピン型マイク・イヤホン
CMP816/CMP816B ..... タイピン型マイク・イヤホン
CBT820F ..... 電池ケース（単３形乾電池３本用）
CNB840 ..... 標準リチウムイオン充電池（1300mAh）
CSA824 ..... デスクトップチャージャー（CNB840 を急速充電）
CSB824 ..... マルチチャージャー（CNB840 を 6 台同時に急速充電）
CLC824 ..... キャリングケース（CNB840 装着時用）
CLC821 ..... キャリングケース（CBT820F 装着時用）
EM-01-834 ..... 咽喉マイク・イヤホン

(株)エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-20-6　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

設定および運用例

	自分の設定		相手の設定	
	Ｉｄ番号	運用時	Ｉｄ番号	運用時
かんたん通話	id ・・・	7ch	id ・・・	7ch
かんたん通話（ＭＣＡ通話）	id ・・・	Rch	id ・・・	Rch
個別通話	id ・01	7-02	id ・02	7-01
個別通話（ＭＣＡ通話）	id ・01	R-02	id ・02	R-01
個別通話（一斉通話）	id ・01	7-AL	id ・02	7-01
グループ通話	id 501	★ 7-02	id 502	★ 7-01
グループ通話（ＭＣＡ通話）	id 501	★ R-02	id 502	★ R-01
グループ通話（一斉通話）	id 501	★ 7-AL	id 502	★ 7-01

この表は、通話方法の具体的な設定例です。
お使いになる通話の形態や条件に合わせて、設定を変更してください。

株式会社スタンダード
〒 153-8645　東京都目黒区中目黒 4 丁目 8 番 8 号
http://www.standard-comm.co.jp/

お問い合わせは、
最寄りの株式会社スタンダード、各営業所、サービスセンターで
承っております。付属の全国営業所一覧をご覧ください。

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

(株)エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-20-6　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
Printed in Japan　08/09　00M31AB851013
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200